

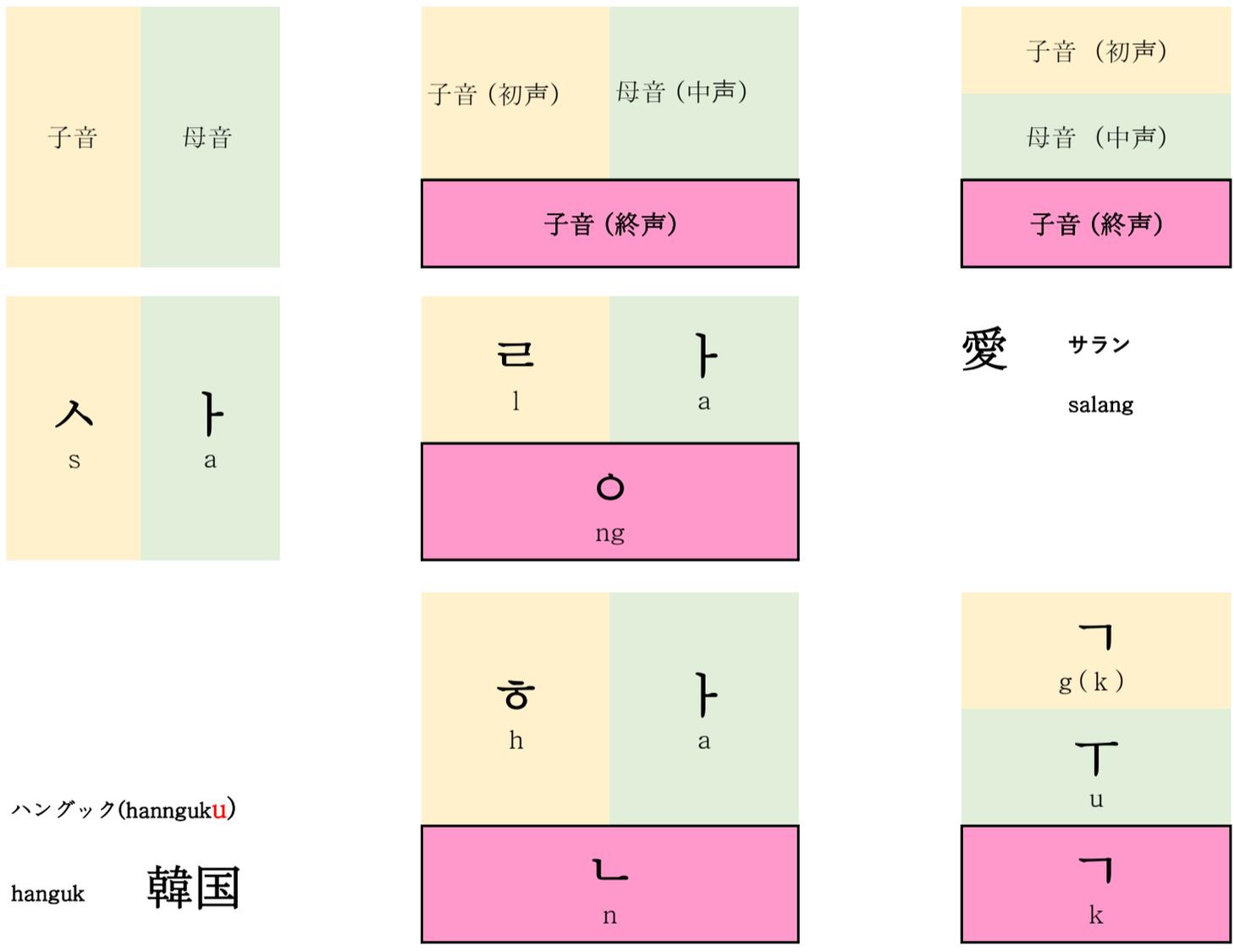
バッチムとは

韓国語の文字「ハングル」は、子音字と母音字を上下左右にを組み合わせて書く。

ぼっちmて こpぼっちm ちえkぼっちm
 バッチムの意味は「支えるもの」で、「받침대 支柱」「컵받침 コースター」「책받침 下敷き」
 などがある。

ハングルにおいてバッチムとは、「子音+母音+子音」などで構成される音節で最後の音を指す。
 終声とも言う。

下図のように終声である子音が初声(子音)と中声(母音)を下から支えている形である。



単語にバッチムがあるか、ないかによって助詞や活用語尾が変わってくる。

日本語の助詞一つに対し、韓国語では二つに分けられることが多い。ここに、バッチムの有無が関係している。

日本語の文法で「五段動詞」「上一段動詞」「下一段動詞」のように動詞の形で活用語尾が変わると同じく、韓国語もバッチムの有無によって動詞や形容詞の語尾の活用が二つに分けられる。

活用語尾	:	帰る	帰らない	帰って	帰りたい	(五段)
		変える	変えない	変えて	変えたい	(下一段)